

めっかりもうさん！

編集発行 熊毛支庁農林水産部農政普及課 (年3回発行)
西之表市西之表7590(TEL22-0053,22-0742/FAX22-1729)

普及活動 この1年

今年度はコロナが5類へ移行され、各地で研修会や普及活動が再開された年でした。種子島の現状を踏まえた3つの課題について工夫しながら普及活動を展開してきました。

1 種子島地域の農業を支える担い手の確保

新規就農者の定着に向けた現地検討会、青年農業者や女性農業者の資質向上や労働力確保対策支援、経営改善のための研修や個別相談等を実施し、種子島地域の農業を支える担い手の確保・育成に取り組みました。



新規就農者サポート巡回（南種子町）



農村発見リサーチワークショップ



女性農業者交流会



新規就農者基礎講座（土壌診断）



種子島地区青年農業者クラブ 総会



農業経営発展研修会

○ スマート農業の取組

スマート技術(ドローンでのセンシングとGPSレベラーによるほ場均平化)による基腐病軽減技術の実証を地元関係機関と取り組むとともに、スマート農業推進研修会を開催し、島外のさとうきび法人での、ほ場管理システム等の先駆取組事例を紹介しました。



GPSレベラー施工ほ場のさつまいも収穫



スマート農業推進研修会での先進事例紹介

2 地域一丸となったさつまいも産地の育成・支援

サツマイモ基腐病の被害防止・軽減に向けて、地区プロジェクトチームの構成員である関係機関団体や生産者組織等との連携を図りながら、活動方針の作成や実証展示ほの設置、広報・研修会などによる対策の周知を図りました。

また、JAや公社等の増殖ハウスでの健全苗生産がなされるよう、関係者で定期的に巡回し健全苗供給を支援しました。さらに、重点対象農家に対しては苗床及び本ぼの定期的な巡回やマニュアルに基づく対策の実践を支援した結果、前年度に比べ苗床及び本ぼでの発病が減少しました。



さつまいも担当者会現地検討（熊毛支場）



さつまいも担当者会現地検討（現地実証）



ドローンによる土壌処理剤の散布



研修会の様子（西之表市）

3 競争力ある種子島農業リノベーション（革新）

○ さとうきびの生産安定

新品種「はるのおうぎ」専用の栽培暦を作成，近年，本品種で発生が顕著となった，さび病の発生動向の把握，対策等を関係機関と検討しました。



「はるのおうぎ」栽培ごよみ Ver. 1



さび病2種
(左:黄さび, 右:褐さび)



関係機関合同での発生状況調査

○ 活力ある花き産地の育成

産地育成の方向性を関係機関・団体に検討しました。またレザーリーフファンモデルハウスの設置及び検証の開始，新規生産者技術習得に向けた講座を開催しました。



産地育成に向けた検討会



モデルハウス（単棟連結）の設置



枝物生産者養成講座（熊本版）

○ 果樹の新技术・新品種の導入

パッションフルーツでは，収量向上技術や組織活動，マンゴーでは，燃油削減対策や整枝剪定，たんかんでは，摘果やトロイヤーシトレンジ台の栽培技術支援を実施しました。



たんかん摘果講習



パッション園地巡回



マンゴー剪定講習

○ 肉用牛・酪農生産基盤の維持

肉用牛及び酪農生産基盤の維持のため、新規就農者への技術支援や規模拡大志向農家の経営改善計画書作成支援、自給飼料率向上のため粗飼料確保対策に取り組みました。



ギニアグラス(うーまく)栽培実証



新規就農者指導巡回



暖地型永年牧草
(トランスバーラ)の栽培試験

○ 茶の生産安定技術の確立

良質な茶の生産技術の向上に向け、実証活動や研修会等で指導しました。また、種子島茶のPR及び販売技術の習得に向け、新商品開発やイベント等での販売活動を支援しました。



出品茶秋整枝指導



茶業研修会



新商品宣伝販売活動

○ 重点野菜の技術力向上支援

重点品目のスナップエンドウ、ばれいしょの生産安定対策技術・普及を図り、ブロッコリーの大規模モデル経営体を育成するため、実証活動、検討会等を開催しました。



スナップエンドウの
土着天敵利用の実証



ブロッコリーの安定生産に
向けた検討会(熊毛支場)



バレイショシストセンチュウ
抵抗性品種導入に関する説明